



小国人



令和6年4月8日(月)発行 第1号 文責:校長 横澤 聡一

55名の新入生のみなさん

小国中学校への入学おめでとうございます!!!

4月5日(金)に55名の新入生を迎えて入学式が行われました。在校生が温かく迎える中、真新しい制服姿で堂々と入場する姿、元気のよい返事、真剣な眼差しで話を聞く姿など、中学生らしい振る舞いに感心しました。

新入生代表の河内聡佑さんは、中学校で頑張ることを具体的に3つ挙げ、堂々とした態度で挨拶しました。

【新入生代表挨拶】



(略)私たち55名は、来賓の皆様や先生方に見守られ、晴れやかな気持ちで入学の日を迎えることができました。

今、私達は、中学校生活への期待でいっぱいです。初めてのことに不安もありますが、楽しみにしていることや、頑張りたいことがたくさんあります。

1 つ目は、勉強です。私には、この春小国中学校を巣立った兄がいます。兄の勉強に対するひたむきな姿勢は、私の憧れであり、目標です。私は、目標である兄の背中に少しでも追いつけるように、仲間と切磋琢磨し、学力を伸ばしていきたいです。そして、医師になるという夢を叶えるために、計画的に学習に取り組んでいきたいです。

2 つ目は、部活動です。今年度から部活動は任意加入制となります。私は、部活動を通して感じる達成感や勝利の喜びを、たくさんの人と分かち合いたと考えています。昨年度まで、剣道スポ少に所属していた時、中学生の先輩方と一緒に稽古をする機会がありました。その時感じたことは、ぶつかってもびくともしない先輩方のたくましさ、キレのある動き、そして技の力強さです。そんな先輩方に追いつけるように、部活動を通して体力をつけ、技を磨いていきたいです。そして、先輩方のように、私も後輩を引っ張っていける存在になりたいです。

3 つ目は友達関係です。小学校では、クラスや男女に関係なく、仲良く生活することができました。中学生になると、心と身体が大人に近づくにつれ、小学校では感じなかった悩みや、思い通りにいかない焦りを感じ、友達とぶつかることもあるかもしれません。そんな時は、心の成長の機会ととらえ、解決策を友達と一緒に考えていきたいです。そして、この3年間で一生の仲間と呼べる友人関係を気づいていきたいです。

これからの中学校生活では、私達だけでは解決できない壁にぶつかることがあるかもしれません。そんな時は、一人で解決しようと思わず、友達や先生方に頼ることも大切にしていきたいです。そして自分がそうしてもらったように、誰かに手を差し伸べられる大人になれるよう充実した3年間を過ごしたいです。



在校生代表 生徒会長の高橋維武さんが歓迎の言葉を述べました。

小国中学校の授業や部活動、小国中生が力を入れている行事等について触れ、新入生を温かく迎えようとする優しさが感じられる挨拶でした。

【在校生代表挨拶】

(略)新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

この3月に小学校を巣立ってこられ、今日から皆さんは私たちの仲間となります。55名の仲間を迎え、令和6年度をスタートできることを、とても嬉しく思っています。

今、皆さんは、私たちもそうであったように、これから始まる中学校生活への期待と、不安が入り交じっているのではないのでしょうか。しかし、中学校生活をここにいる仲間と重ねていくことで、きっと中学校ならではの楽しさや充実感を味わうことができると思います。困ったときは、先生方や私たち上級生に遠慮なく聞いてください。私たちは、みなさんが一日も早くこの学校になれるように、サポートしていきます。

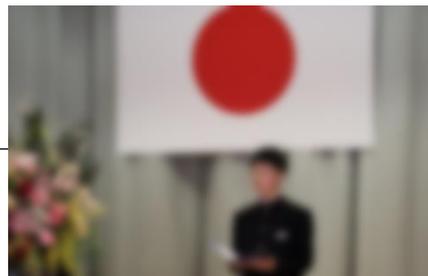
中学校は、小学校と異なることが多くあります。例えば、1回の授業が50分間になります。また、教科ごと教えてくださる先生が変わるので、より専門的になります。その他、中学校では年4回の定期テストが行われ、テストに向けた計画的な学習がとても大切になります。

また、部活動も始まります。それぞれの部にそれぞれの楽しさや厳しさがあると思います。どの部活動もやりがいがあり、一生の思い出になるはずです。仲間と共に協力し、目標に向かって意欲的に活動していますので、是非、積極的に入部してください。そして一緒に楽しく活動していきましょう。

さらに、2大行事の運動会や合唱コンクールでは、小国中生が本気になり全力で取り組みます。クラスや学年の仲間はもちろん、私たち先輩や先生方と一緒に全力で楽しみましょう。

中学校3年間は、皆さんが想像する以上にあっという間に過ぎてしまいます。だからこそ、後悔しないように一日一日を大切に、様々なことに自分から取り組んでいきましょう。

55名の皆さんを迎え、小国中生 158名での生活が、今スタートしました。158名全員で力を合わせ、共に頑張っていきましょう。



新任者紹介

この度の人事異動により、本校に赴任した職員です。どうぞよろしくお願いたします。なお、転出された先生方にはたいへんお世話になりました。

転出された先生方